

日本共産党長岡京市会議員

議員団控室

せがわ光子

tel.955-9551 fax.955-9741

自宅 tel.&fax.952-3993



母の四十九日に思いをはせ、懐石料理をいただき、改めて自然と人をつなぐ和食に感激！このほどユネスコの無形文化遺産に和食の提案が決定、大いに賛成です。

震災を教訓にした予算に

東日本大震災から1年が経過しました。しかし、復興支援の名のもとで強行されているのは、「被災者の方々も含めた国民への増税、ほんの一部の富裕層へは減税」という、これまでの国民不在そのものの政治です。

そうした国の政治からいかに市民生活を守るのか、震災や原発事故を教訓に、どのような市政運営をするのが問われたのが3月の予算議会でした。

新年度は市民生活に前向きな施策もあります。しかし、全体をみると、市民への負担増や福祉の削減、法律や条例に反する事象も起きています。

市民生活を第一にし、国や府にも発言していく市政をと、今年度も市政チェックと政策提言をしてまいります。

2012年度予算で 実現します！

子どもの医療費が就学前まで 9月から無料（月200円）に

小学校卒業までの無料化をめざしさらにがんばります。



食品用放射能測定機の導入

学校・公立保育所給食を検査。購入予定時期は6月頃。今検討されているのは、事後検査で国基準の半分の数値が出たら食材・産地を特定する、という流れです。

緊急通報装置が75歳以上の方は どなたでも設置可能に

高齢世帯から救急にボタンひとつで連絡できる制度の前進です。非課税世帯以外も自己負担なしになるよう求めています。

その他の政策実現・前進したものについては、4ページに掲載しています。

国保・介護・後期高齢者 保険料値上げ、党議員団は反対

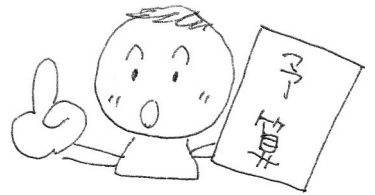
新年度に国保料・介護保険料・後期高齢者医療保険料のすべてで引き上がる予算案が、共産党議員団以外の賛成で成立しました。（右表参照）年金の給付が引き下げられる中での保険料の引き上げで、「市民生活を守れるのか」と問いました。市は「分納も含め、市民からの相談に対応する」と述べるにとどまりました。

介護保険は制度改正で、24時間対応訪問サービスを導入する一方、家事援助サービスの時間の単位が60分から45分に短縮されます。

そもそも、国が社会保障に対する国庫負担を削り続けていることに原因がありますが、自治体として市民生活を守る予算にすること、国に強く改善を求めることが必要です。

<p>加入世帯・被保険者数が一番多い所得段階での保険料</p> <p><u>国保料（試算）</u> 年間総所得60万～100万円 40～64歳夫婦2人世帯 8万3600円（H23年度） →8万9300円（H24年度）</p> <p><u>介護保険料</u> 住民税非課税で合計所得＋課税年金収入額80万円以下 2万3740円（H23年度） →2万7980円（H24年度）</p>

2012年度予算 **ここが** 問題!



保育に不安あっても財政削減 学童保育の民間委託

一方で

市財政の使い方に 問題あり!

市が2013年度にまず1ヶ所からの導入を検討している学童保育の業務委託。市は、なぜ民間委託が必要か、保育内容はどうなるのか、などの保護者の疑問や不安に答えを出さないまま進めています。

長岡京市の学童保育は、公設公営で学校内で実施されている、全国に誇れるものですが、市は財政削減のために民間委託をとしています。

しかし、業務委託の場合、学校の先生と学童保育の指導員が子どもの保育について相談すると法律違反になります。この点を指摘すると、市も「保育内容に心配事がある」と認めざるをえませんでした。保育を後回しにした結論ありきの民間委託は認められません。

学童保育の民間委託でも、国保料の引き上げなどのときも「財政が厳しい」といいつつ、唐突に中央公民館にオープンカフェをつくる計画を予算化。

設計に約360万円かけ、工事には約3000万円かかるとしています。市は、オープンカフェをつくるのは賑わいや交流のため、といいます。

しかし、福祉や教育予算を削りながら、市役所内の議論も不十分なまま、市財政を投入して商業施設をつくる必要性はありません。

駐輪場、収益 あるのに還元なし



党議員団は、民間駐輪場も含めて駐輪場の使用料の引き下げを求めてきました。

2010年度決算では、阪急長岡天神東駐輪場は運営諸経費を差し引いて約2100万円の収益がありました。4月から市が管理するJR東駐輪場は、試算では約5000万円の収益になります。

それにもかかわらず、定期利用になると市内の民間駐輪場と比べて高くなる場合が多く、身障者割引が一部あるだけで、市民還元もせず、大きな収益を上げ続けるのは、公共施設として問題です。収益を活用して利用料引き下げや市民割引をすべきです。

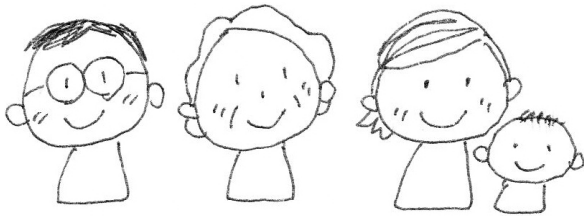
公益より商取引を優先



バンビオの市営駐輪場は、指定管理者制度で管理運営を丸ごと第3セクターに委託しており、不公正を改めるよう、チェックを続けています。

市営駐輪場の料金は、障がい者や終日利用者への割引など少しずつ改善されてきました。しかし、一般市民の駐車料金は引き下がらないままで、平和堂とコスパの駐車場料金を市の駐車場条例の規定を無視して大幅に引き下げている事が明らかになり、詳細の公開を求めましたが、料金契約は「商取引だ」として応じませんでした。

市営駐輪場は地方自治法で厳格に定められた公の施設であることから、公益上必要と認められない限り勝手に引き下げすることはできません。商取引を優先する料金を市長が承認することは、地方自治法や駐車場条例違反です。



これでは「復興」にならない 大企業と富裕層の減税に消える 住民税の増税 **条例改正で2014年度から**

市役所は「人は城ない」

市職員の非正規化と市民サービスの民間委託を加速させ、職員不足が起こっている中でも、市はさらに正規職員を削減する計画です。

市役所はマンパワーがいのちです。市民の命や健康、権利に直結する行政サービスに責任をもてる職員体制が必要です。

復興財源の半分以上を増税でまかなう国の税制改革。それによる市税条例改正で2014年度から10年間、住民税の均等割が1000円引き上げられます。党議員団は条例改正に反対しました。

増税の中でもっとも多いのが、所得税の2013年度から25年間7.3兆円の負担増です。そのほか退職金所得への10%控除が廃止されます。一方、25年間で実質20兆円の法人税減税が行われることなどにより、市民の増税は大企業や富裕層の減税に消えてしまいます。

平成24年度予算、主な請願・陳情・議案などに対する各会派の態度	採決	共	平	公	民	ほ
平成24年度一般会計予算	可	×	○	○	○	×
平成24年度国民健康保険事業特別会計予算	可	×	○	○	○	○
平成24年度介護保険事業特別会計予算、介護保険条例の一部改正	可	×	○	○	○	○
平成24年度駐車場事業特別会計予算	可	×	○	○	○	○
平成24年度後期高齢者医療事業特別会計予算	可	×	○	○	○	○
平成24年度水道事業会計予算（過剰な府営水を受け入れる予算）	可	×	○	○	○	○
市税条例の一部改正	可	×	○	○	○	○
保育所設置条例の一部改正	可	×	○	○	○	○
今里保育所廃園の提案。認可保育所の増設を進める市の方向は評価するが、公立保育所をなくすことは、子どもの保育に直接責任を負う自治体の役割を後退させるものとして反対。						
高齢者に対する肺炎球菌ワクチンの公費助成を求める請願	否	○	×	×	×	○
共産党・ほうれんそうの会以外の会派は、ワクチンの公費負担は「自治体ですることではなく国がやるべきこと」と反対。						
長岡京市での非核都市宣言の採択を求める請願	否	○	×	×	×	○
共産党は「世界の流れであり、原発事故をふまえヒバクシャを生まない新たなアピールとして必要」、ほうれんそうの会は「宣言をあげている市が多い」と賛成。他の会派は「市は施策としてすでに進んでいる」と反対。						
平成24年度公共下水道事業特別会計予算、乙訓休日診療所特別会計予算、財産区特別会計の8件の予算、議会基本条例、防災会議条例の一部改正、他6件の条例改正、平成23年度の6件の補正予算、こころの健康を守り推進する基本法の制定を求める意見書、成人用肺炎球菌ワクチンに関する意見書、父子家庭支援策の拡充を求める意見書、障害者権利条約批准に向けた早期の法整備を求める意見書	可	○	○	○	○	○

表中、共：共産党、平：平成3クラブ、公：公明党、民：民主フォーラム、ほ：ほうれんそうの会

2012年度予算で 実現します！1面つき

・老ヶ辻歩道橋
(長3中と緑が丘を
結ぶ) 全面改修



今より明るく安全に

- ・防災計画の見直し
- ・低炭素タウン構想の調査研究
- ・住宅の太陽光発電設置助成の拡充
- ・支えあう居場所コミュニティカフェ立ち上げ支援
- ・民間住宅家賃補助制度の創設
- ・認可保育園の新設・増設、認可外保育所の運営費補助の拡充。認可外保育所保育料助成カットの撤回
- ・病児保育実施(済生会病院)
- ・重度障がい者の訪問看護医療費の無料化
- ・有害鳥獣対策の助成額拡大
- ・中小企業への融資件数拡大
- ・教育支援センターの教育相談の土曜実施
- ・学校給食調理の委託業務責任者の正社員化

議会改革へ

議会基本条例が成立！

3月議会で、議会基本条例が全会一致で可決されました。全会派・全議員で検討を重ねてきて一致に至ったものです。

条例の前文に「市民とともに歩むより開かれた議会」「市民の信託と信頼に全力で応えていく」ことを宣言しています。

今後は、これまでの議論のなかで確認された、具体的な議会改革23項目をどのような結論に導いていくのかが大きな課題です。

市長と議会は二元代表制であり、特に議会は会派の数だけ、議員の数だけ市民の多様な意見を反映する重要な役割を持って、行政(市長)のチェックをしながら、必要な立法権・議決権の行使を行う合議体です。

共産党議員団はこれらの原則をふまえてのぞんでいきます。

共産党が提案している議会改革

- ①議会だよりの議員名記名と会派別議案賛否の記載
- ②本会議と委員会のインターネット動画配信
- ③請願・陳情での押印省略
- ④本会議場のバリアフリー化と委員会室での視聴
- ⑤請願・陳情の委員会での趣旨説明

救援募金 引き続きご協力ください。 ※通信欄に「地震募金」「台風募金」など、募金の主旨をご記入ください。手数料はご負担をお願いします。

(下記のいずれかの口座にお振込みください。)

- 郵便振替 □座番号：00170-7-98422 □座名義：日本共産党中央委員会
- 座番号：019090-6-0084306 □座名義：日本共産党京都府委員会

暮らしの相談ごと、あなたのご意見をお寄せください。

党議員団(直通) 電話955-9551 FAX955-9741

e-mail jcpnagaokakyo@gmail.com

日本共産党長岡京市会議員団 検索

よろしければおきかせください。

お名前

ご住所

お電話